

昭和35年度

# 農山漁村振興事業成る

期待される経済効果

一、繁昌共同給水施設

十三戸を単位に工費三九三千円（内国庫補助一三四千円自己負担二五九千円）でこのほど完成

二、行戸共同集荷所

一五六戸を受益範囲とし、工費七九七千円（内国庫補助二七一千円、自己負担五千円）で完成をみた。

三、武田稚蚕共同飼育所（長野江地内）一一九戸を受益範囲に一棟一二二、七五坪附帯施設一式

工費三五四千円（内国庫補助一〇九七千円、公庫融資額一五六〇千円）

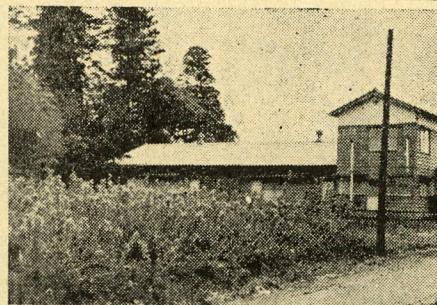
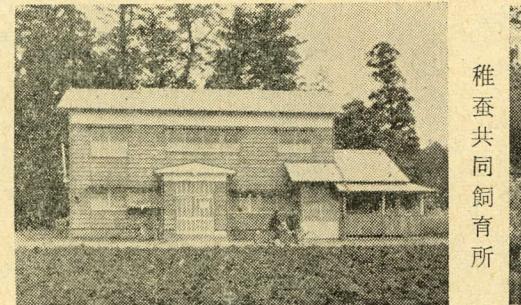
自己負担五九七千円で完成それ／＼の利用と共に大なる経済効果が期待される。

区長会の役員決る

村区長会の協議の結果次の通り役員が決定した。

会長 宮内金蔵（内宿区長）副会長 石間義衛（繁昌区長）郡司久男

幹事 川窪 守（小幡南区長）田谷幸太郎（北高岡区長）鬼沢武右エ門（小貫下区長）



## 議会だより

### 本村の人口

(5月末日現在)	
男	女
計	12,690人
世帯数	2,179

● 今月の納税  
今月は次の税の納期です  
昭和36年第2回臨時議会は五月十九日午後開会され次の議案が審議され

昭和36年第2回臨時議会は五月十九日午後開会され次の議案が審議され

た

議案だより

本村の人口

(5月末日現在)

男 6,062人

女 6,628人

計 12,690人

世帯数 2,179

昭和36年度第一回分の令書が発行されました。額において増となつておりますのでその理由をお知らせします。

すでに四月号の広報には、書いておきましたが、更に御知らせ致します。

理由をお知らせします。

すでに四月号の広報には、書いておきましたが、更に御知らせ致します。

理由をお知らせします。

だより  
共済組合

## 功労者の表彰について

共済組合では五月二十八日午後一時第六回通常総代会を開催し、昭和三十五年度事業報告書並びに決算承認、三十六年度事業計画書及び収支概要書の承認外五件の提出議案を審議決定したが、同日三十五年度各種功労者の表彰式を行い左記諸氏にそれ表彰状が贈られました。

記

一、家畜関係  
(県農林部長賞) 乳牛松下大助  
馬牛松下大助 牛横瀬保雄、  
馬塚本五郎作  
一、永年勤続功労者  
(県連鋤田出張所長賞) 石間  
仁男、松下興助、馬場 忠一  
優良納入組合  
(北浦共済組合長賞) 中根第三(代表者庄司英美)  
小貫新橋(有馬高) 中根第一  
一東(塚本安春) 小舟津東  
(野友衛) 行戸第六(前田正美) 行戸本郷南(磯山千代)  
松(前川清) 繁昌第一(横田松雄)

(以上)

(県共済連会長賞)

乳牛斎藤泰

牛掛田利雄、馬大和田善

雄

(県共済連会長賞)

乳牛斎藤泰

牛掛け田利雄、馬大和田善

雄

(県